

かがやく 女性部

女性部通常総会を開催 JAと地域の架け橋を目指す

女性部は3月24日、JA総合営農指導拠点センター（花巻市野田）で第9回通常総会を開きました。総会には女性部員や職員など約80人が出席。収支決算や役員を選任など提出した4議案を議決したほか、みどりのカーテンコンクール受賞者を表彰しました。

平成28年度はきらきら星サークルの立ち上げや熊本地震・台風10号被災



部員の前であいさつする
新部長の藤原智子さん

地域への寄付による支援、みどりのカーテンの設置、クッキングフェスタの開催などの活動を展開しました。みどりのカーテンコンクールでは八重畑支部（花巻地域支部）を最優秀賞に選び、優秀賞や優良賞とともに表



みどりのカーテンコンクール
で表彰状を受け取る部員



平成29年度新役員の皆さん

彰しました。高橋マサ子部長は「今年度はきらきら星サークル活動立ち上げの年として、23グループの登録があった。盛り上がりれば会員拡大にも繋がり、地域貢献への幅も広がる。今後も活動を通してJAと地域の架け橋になろう」と呼びかけました。

平成29年度の役員改選では、部長に花巻地域支部の藤原智子支部長を選任しました。

心を耕し未来へ 食と農の掲示板

レシピカードが完成！
～家庭でも雑穀を手軽に～



エプロンポケットに入るサイズのカード



撮影用に作成した
雑穀料理とメンバー

雑穀を身近に感じてもらいたいと
背景の装飾などにもこだわって撮影

雑穀には、花巻の魅力や自然がたっぷり詰まっており、まさに大地の恵そのもの！健康食材としても注目されていて、活用のバリエーションは多様。雑穀の素晴らしさを知ってもらい、たくさんの人に食べてもらうことが私たちの願いです。レシピカードをきっかけに全国に元気を届けたい。今後も雑穀の魅力を発信し、地域内外はもちろん全国に向けてPR活動を展開していきます。 代表 齊藤洋美

JA管内の女性で結成し、雑穀食の研究と普及を図る「イーハトーブひみこの会」は、地域住民や消費者に雑穀を家庭でも取り入れ活用してもらおうとレシピカードを作成しました。雑穀商品を販売する場所に設置したり、料理講習会などで活用する予定です。

カードは、主婦目線で使いやすさを追求し、縦20cm、横9cmでエプロンのポケットに入るサイズを採用。両面に料理を1品ずつ掲載した6枚を制作し、1枚1枚をリングでまとめられるようにしてあります。レシピは、家庭で簡単に活用できるものとして、雑穀を使ったカ

レーやシチューなど子どもに人気の料理に加え、肉詰めピーマンやスープなどの食卓に加えやすい一品料理、白玉やおしるこなどのデザート、和食や洋食、ピザやナムルなど幅広いバリエーションを取り揃えました。

会員たちは、花巻市農業振興対策本部から制作支援をもらいながら、掲載料理の試作や撮影などを繰り返してきました。同会は平成20年に結成し、全国屈指の雑穀産地であることをPRするとともに、レシピの開発や料理講習会などを開催し、雑穀の活用法や素晴らしさを発信しながら消費拡大を進めています。